

## 校長室より④

### 人権教育旬間（6/15～26）

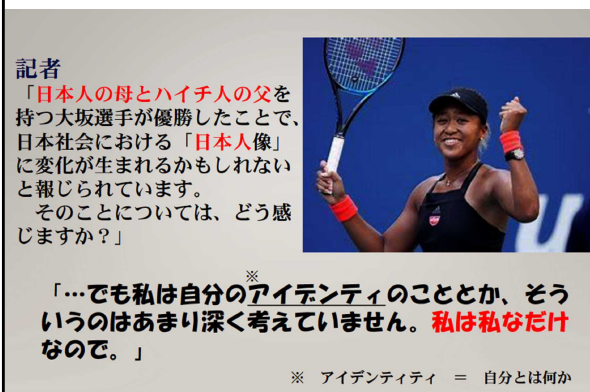
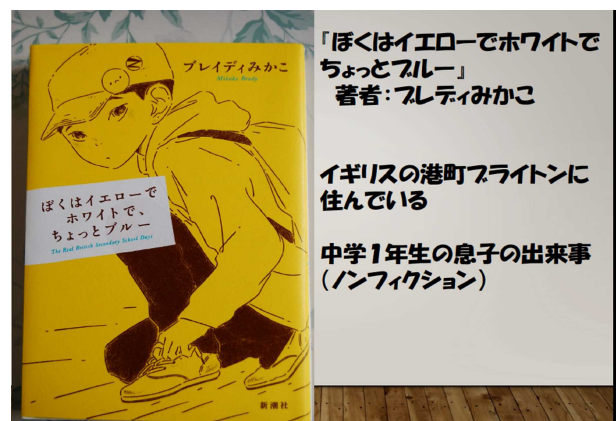
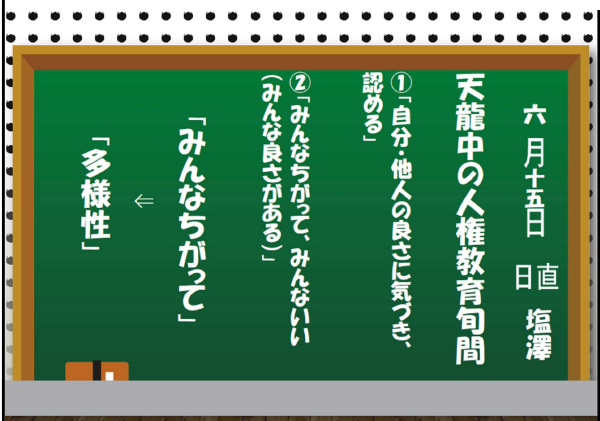
#### 【6月15日校長講話より】

人権教育旬間に合わせ「多様性」について『ぼくはイエローでホワイトでちょっとブルー』（著者：ブレディみかこ）と絵本『タンタンタンゴはパパふたり』（文：ジャスティン・リチャードソン、ピーター・パーネル）を紹介しながら話をしました。

（前略）息子の通っている生徒に格差のある中学校では、差別やいじめなど様々な問題も起こる。差別的な発言をした同級生を許せないと言う息子にみか子さんは「その子はきっと無知なんだよ。誰かが言っていくことを聞いてまねしているだけ。知るときが来ればその人は無知じゃなくなる」「多様性はうんざりするほど大変だし、めんどくさいけど無知を減らすからいいことなんだと母ちゃんは思う。」と話す。

（中略）「ひどいことを言われた子がいじめているんじゃなくて何も言われたことのない関係ない子たちがいじめているんだ。それが一番気持ち悪い。」という息子に「人間ってよってたかって人をいじめるのが好きだからね。」と言うみか子さん

それに対して息子は「人間は人をいじめるのが好きなんじゃないと思う。罰するのが好きなんだ。」と正義を振りかざして他人を攻撃することへの反発を感じていたのです。（後略）



#### 【全校道徳（6/17、6/23）「キング牧師の生き方から」】

黒人差別と戦ったキング牧師の生き方について全校で学び合いました。

キング牧師がどのように黒人差別に対して行動を起こしたのかを扱った番組のビデオを視聴し、小グループで感想を交流し合いました。



【生徒の感想より】

前まで「黒人と白人は別のもので」と思っていた人々の心を変えるすごい力があって、あらためてキング牧師の思いの大きさにすごいと思った。

自分もキング牧師のように思ったことや意見を言えるようになりたいと思った。キング牧師によって収まりはじめた差別が、どうして今また始まってしまったのか気になりました。

嫌がらせや妨害暴力を受けると分かっているにもかかわらず何回も立ち上がったので差別がなくなったと思った。どんな場でも平等や自由を訴えたことがすごいと思った。キング牧師の演説に白人が増えていったのが不思議に思った。

【全校道徳（7/1）「SNSについて考えよう」】



SNSによる書き込みトラブルについて

「どうしてトラブルになったのか」「どんなことに気をつけないといけないのか」事例をもとに考えました。

道徳としての学びと同時に、情報教育のネットモラルとしての学びと両方の価値のある学習が進められています。自分事として捉え、これから自分がどう関わっていったらよいかの実践力となるようにしていきたいものですね。